

平成 26 年 5 月 27 日

各 位

会 社 名 クレアホールディングス(株)  
代 表 者 名 代表取締役社長 黒 田 高 史  
(コード番号 1757 東証第 2 部)  
問 合 せ 先 取 締 役 岩 崎 智 彦  
(Tel. 03-5775-2100)

## 太陽光発電施設建設事業に向けた建設用地の確保について

当社子会社であるクレア株式会社が、太陽光発電施設の分譲販売用地として、新たに36箇所(208区画想定)の建設用地を仕入れることを本日開催の取締役会において決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 新たな建設用地確保の経緯

再生可能エネルギー全量買取制度による税抜売電価格は、昨年度の平成 25 年度(平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)の認定では 36 円/kwh ですが、今年度の平成 26 年度(平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月)の価格については、3 月 25 日に経済産業省資源エネルギー庁より、32 円/kwh に決定したとの発表がありました。

昨年度、当社では今年度の売電価格下落の想定の下、税抜売電価格 36 円/kwh での認定を取得できる建設用地を確保することは、太陽光発電施設の分譲販売もしくは売電価格の確定された権利付建設用地の売却において大きなビジネスチャンスと判断し、建設用地確保に最優先に取り組みました。これまでお知らせしておりますとおり、当社子会社であるクレア株式会社は、ライツ・オフリングによる調達資金により、昨年 12 月までに 37 箇所(279 区画想定)の建設用地を確保しました。

第 1 号案件である熊本県葦北プロジェクトにおいては、現在、建設用地の造成が終わった状況です。当該プロジェクトでは、平成 26 年 9 月頃の買主への施設引き渡しを目的に建設を行う予定としておりましたが、全 11 区画想定のうち、7 区画想定分については、電力会社との系統連系(発電施設を電力会社に接続すること)の許諾の回答待ちの状況にあり、11 区画同時に建設することが部材の搬入・施設建設のコスト面から圧倒的に有利であると判断したことから着工を遅らせることとし、当該プロジェクト以外ですぐに着工できる案件の精査を行っております。

建設用地の確保につきましては、昨年 12 月以降も年度が替わる直前の今年 3 月まで候補地の発掘・選定作業を継続して進めてまいりました。従来であれば、建設用地の確保にあたっては、入念な現地調査に加え、行政側との協議を行う等慎重に進め、経済産業省の設備認定および電力会社との売電に関する契約等の権利を取得できると判断した後に建設用地の確保を決定してまいりましたが、今年 3 月の今般の建設用地選定では、税抜売電価格 36 円/kwh での認定取得に向けた申請の期限が迫っていたことから、候補地とした 35 箇所(203 区画想定)の建設用地について、現地調査、建設用地確保に関する予約手続き、経済産業省の設備認定の申請・取得および電力会社の系統連系(発電施設を電力会社に接続すること)の申請等をほぼ同時並行で進め、これらを今年 3 月中に行いました。平成 26 年度の税抜売電価格につきましては、上述のとおり 32 円/kwh まで下落することが最終決定し、平成 25 年度の認定(税抜売電価格 36 円/kwh)による建設用地および施設のプレミアム性が増すと考えられることに加え、現在、電力会社の系統連系申請に対する回答が遅れている状況にあるものの、その後の現地調査結果も踏まえ、最終的にはこれら候補地での系統連系の許諾が得られる可能性が高いと判断したことから、このたび、当該 35 箇所(203 区画想定)の建設用地を確保することを決議しました。

また、年度が替わった今年4月以降には、昨年度の税抜売電価格 36 円/kwh での経済産業省の設備認定および電力会社から系統連系の許諾を得ている事業者からこれら権利を取得することを検討しました。その結果、1箇所（5区画想定）の建設用地を仕入れると同時に、その建設用地における税抜売電価格 36 円/kwh での認定を受けた事業者から権利を取得することを決議しました。

## 2. 新たな建設用地の概要について

### ①想定太陽光発電施設概要（※1）

合計発電規模	約10.3MW（メガワット）
合計区画数	208区画

※1 上記区画数・発電規模を想定しておりますが、今後、増減する可能性があります。

### ②建設用地概要

所在地	案件数	合計敷地面積
熊本県菊池市	2箇所	約15,600㎡
熊本県球磨郡	1箇所	約7,900㎡
宮崎県小林市	7箇所	(※2) 約26,700㎡
宮崎県都城市	3箇所	約22,500㎡
宮崎県えびの市	5箇所	約48,100㎡
宮崎県西都市	1箇所	約8,700㎡
宮崎県児湯郡	1箇所	約8,500㎡
鹿児島県鹿屋市	8箇所	約59,900㎡
鹿児島県曽於市	1箇所	約3,900㎡
鹿児島県薩摩川内市	1箇所	約2,200㎡
鹿児島県伊佐市	3箇所	約18,400㎡
鹿児島県肝属郡	2箇所	約4,900㎡
滋賀県甲賀市（※3）	1箇所	約2,700㎡
合計	36箇所	約230,000㎡

※2 実測に基づき地積が確定する1箇所分を除きます。

※3 既に経済産業省の設備認定および電力会社からの系統連系の許諾を得ている案件です。その他の案件は、経済産業省の設備認定取得および電力会社への系統連系申請を終え、電力会社からの系統連系許諾の回答待ちの状況です。

## 3. 本案件の推進日程について

建設用地の仕入れ	平成 26 年 5 月 27 日
----------	------------------

## 4. 第三者割当増資による資金使途について

平成26年3月5日開示「第三者割当による新株式発行、及び主要株主である筆頭株主の異動（予定）に関するお知らせ」にてお知らせしました当社第三者割当増資による資金使途は、機動的に建設用地の確保を行う資金に優先し、残金を、既に確保済みの建設用地における太陽光発電施設の建設費として充当することとしておりました。

今般の新たな建設用地（36箇所、208区画想定）確保の決議に伴い、当社第三者割当増資による調達資金全額（実質調達額：約379百万円）を、機動的に建設用地の確保を行う資金として、当該建設用地の仕入れおよび権利取得費用（合計費用概算：約400百万円）に全額充当することとし、不足が生じた場合は、当該事業（これまでに建設用地を確保した案件）における収益もしくは手持ち資金より充当する予定です。

## 5. 今後の取り組みについて

今般の新たな建設用地における権利取得後の施設建設につきましては、当該建設用地が売電価格引き下げ前の税抜売電価格 36 円/kwh での認定としてプレミアム性を有すると考

えられるため、施設完工前に顧客から販売代金を受ける、もしくは施設建設前の段階で権利付建設用地として売却することも視野に入れ、売上、利益の捻出に努めてまいります。

#### 6. 業績に与える影響

本件の業務を遂行することにより、当社の業績に重大な影響を与えることが判明した場合、適宜お知らせいたします。

以上

〈別紙〉 【仕入れ建設用地詳細】

1	所在地	鹿児島県肝属郡
	敷地面積	約2,400㎡
	主な地目	畑
	発電規模	約100KW想定
	区画数	2区画想定
2	所在地	宮崎県児湯郡
	敷地面積	約8,500㎡
	主な地目	宅地など
	発電規模	約400KW想定
	区画数	8区画想定
3	所在地	鹿児島県肝属郡
	敷地面積	約2,500㎡
	主な地目	雑種地など
	発電規模	約100KW想定
	区画数	2区画想定
4	所在地	鹿児島県鹿屋市
	敷地面積	約2,800㎡
	主な地目	畑
	発電規模	約150KW想定
	区画数	3区画想定
5	所在地	鹿児島県鹿屋市
	敷地面積	約13,000㎡
	主な地目	畑など
	発電規模	約500KW想定
	区画数	10区画想定
6	所在地	鹿児島県鹿屋市
	敷地面積	約5,100㎡
	主な地目	山林
	発電規模	約250KW想定
	区画数	5区画想定
7	所在地	鹿児島県曾於市
	敷地面積	約3,900㎡
	主な地目	山林
	発電規模	約200KW想定
	区画数	4区画想定
8	所在地	宮崎県都城市
	敷地面積	約10,700㎡
	主な地目	山林
	発電規模	約500KW想定
	区画数	10区画想定
9	所在地	熊本県菊池市
	敷地面積	約9,600㎡
	主な地目	山林
	発電規模	約450KW想定
	区画数	9区画想定

10	所在地	熊本県菊池市
	敷地面積	約6,000m <sup>2</sup>
	主な地目	山林
	発電規模	約300KW想定
	区画数	6区画想定
11	所在地	鹿児島県薩摩川内市
	敷地面積	約2,200m <sup>2</sup>
	主な地目	畑
	発電規模	約100KW想定
	区画数	2区画想定
12	所在地	鹿児島県伊佐市
	敷地面積	約3,900m <sup>2</sup>
	主な地目	畑
	発電規模	約200KW想定
	区画数	4区画想定
13	所在地	鹿児島県伊佐市
	敷地面積	約6,800m <sup>2</sup>
	主な地目	畑など
	発電規模	約300KW想定
	区画数	6区画想定
14	所在地	鹿児島県伊佐市
	敷地面積	約7,700m <sup>2</sup>
	主な地目	山林など
	発電規模	約350KW想定
	区画数	7区画想定
15	所在地	宮崎県都城市
	敷地面積	約3,700m <sup>2</sup>
	主な地目	山林
	発電規模	約150KW想定
	区画数	3区画想定
16	所在地	宮崎県都城市
	敷地面積	約8,100m <sup>2</sup>
	主な地目	山林
	発電規模	約400KW想定
	区画数	8区画想定
17	所在地	宮崎県えびの市
	敷地面積	約15,900m <sup>2</sup>
	主な地目	山林など
	発電規模	約500KW想定
	区画数	10区画想定
18	所在地	宮崎県小林市
	敷地面積	実測に基づき確定
	主な地目	山林
	発電規模	約400KW想定
	区画数	8区画想定

19	所在地	宮崎県小林市
	敷地面積	約2,500m <sup>2</sup>
	主な地目	畑など
	発電規模	約100KW想定
	区画数	2区画想定
20	所在地	熊本県球磨郡
	敷地面積	約7,900m <sup>2</sup>
	主な地目	山林など
	発電規模	約400KW想定
	区画数	8区画想定
21	所在地	鹿児島県鹿屋市
	敷地面積	約5,000m <sup>2</sup>
	主な地目	宅地など
	発電規模	約250KW想定
	区画数	5区画想定
22	所在地	宮崎県小林市
	敷地面積	約9,600m <sup>2</sup>
	主な地目	山林
	発電規模	約150KW想定
	区画数	3区画想定
23	所在地	宮崎県小林市
	敷地面積	約4,400m <sup>2</sup>
	主な地目	畑
	発電規模	約200KW想定
	区画数	4区画想定
24	所在地	宮崎県えびの市
	敷地面積	約3,500m <sup>2</sup>
	主な地目	田など
	発電規模	約150KW想定
	区画数	3区画想定
25	所在地	宮崎県えびの市
	敷地面積	約17,400m <sup>2</sup>
	主な地目	山林など
	発電規模	約500KW想定
	区画数	10区画想定
26	所在地	宮崎県えびの市
	敷地面積	約2,200m <sup>2</sup>
	主な地目	田など
	発電規模	約100KW想定
	区画数	2区画想定
27	所在地	宮崎県えびの市
	敷地面積	約9,100m <sup>2</sup>
	主な地目	山林
	発電規模	約450KW想定
	区画数	9区画想定

28	所在地	宮崎県西都市
	敷地面積	約8,700m <sup>2</sup>
	主な地目	原野
	発電規模	約400KW想定
	区画数	8区画想定
29	所在地	宮崎県小林市
	敷地面積	約4,500m <sup>2</sup>
	主な地目	山林
	発電規模	約200KW想定
	区画数	4区画想定
30	所在地	宮崎県小林市
	敷地面積	約2,900m <sup>2</sup>
	主な地目	原野
	発電規模	約150KW想定
	区画数	3区画想定
31	所在地	鹿児島県鹿屋市
	敷地面積	約16,400m <sup>2</sup>
	主な地目	畑
	発電規模	約790KW想定
	区画数	16区画想定
32	所在地	鹿児島県鹿屋市
	敷地面積	約6,100m <sup>2</sup>
	主な地目	山林など
	発電規模	約300KW想定
	区画数	6区画想定
33	所在地	鹿児島県鹿屋市
	敷地面積	約6,500m <sup>2</sup>
	主な地目	畑など
	発電規模	約300KW想定
	区画数	6区画想定
34	所在地	鹿児島県鹿屋市
	敷地面積	約5,000m <sup>2</sup>
	主な地目	山林
	発電規模	約250KW想定
	区画数	5区画想定
35	所在地	宮崎県小林市
	敷地面積	約2,800m <sup>2</sup>
	主な地目	山林
	発電規模	約100KW想定
	区画数	2区画想定
36	所在地	滋賀県甲賀市
	敷地面積	約2,700m <sup>2</sup>
	主な地目	雑種地
	発電規模	約250KW想定
	区画数	5区画想定